

2016年10月9日 主日礼拝 (洗礼式)

プレイズ

奏 楽

賛 美 聖歌604番 「数えてみよ主の恵み」

(主を喜ぶことは) (御手の中で)

十 戒

聖 書 ①ヨハネによる福音書 20章11～18節(p.176)

②コロサイ人への手紙 3章12～20節(p.317)

音 楽 ワト・クワイア(V)

メッセージ ①「なぜ泣いているのか」 坪井永城副牧師

②「愛はすべてを完全に結ぶ帯」 大川従道牧師

賛 美 「カルバリ山の十字架」 (399番・献金)

頌 栄 「主の祈り」 アーメン

祝 禱

「わたしは心優しく、へりくだっているから、あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。」
(マタイ十一の二十九・新改訳)

【町田ニュース】

- ・ 教会に看板がつけました。ご覧になり、味わってみましょう。感謝します。
- ・ 昼食後、「天国は本当にある」の上映、またはダリア園を見に行きましょう。
- ・ 明日も「月曜礼拝」があります。10分前からプレイズ。
- ・ 火曜日、早天祈祷会で大塚師が説教。お祈りください。
- ・ 祈祷会を大切に。水曜7時半と木10時半(Y)。説教は倉知副牧師。
- ・ 金曜日午前10時「ほっとママの会」(牧師館)。講師は坂本真貴子先生。
- ・ 金曜日、準備祈祷会は夜9時(Y)。説教は大野メディア主事。
- ・ 土曜日午後3時「召天者記念礼拝」。相模原メモリアルパークにて。
- ・ 土曜日のお祈り会はお休みです。(召天者記念礼拝と重なるため)。
- ・ 11月20日(日)16時「ワト・チャリティコンサート2016」(大1000円、3歳～高校500円)。本日申し込み受付。代金前払い。節子姉へ。
- ・ 来週、ビジョンミーティング、聖餐式あり。
- ・ 今週も通読表を用い、貪るように聖書を読みましょう。



畑の中の宝物

皆様のお祈りに支えられついに教会に看板ができました！ハレルヤ、主よ、感謝します。野津田では賃貸のため看板を出せなかったので2階窓の光る十字架と切り文字が看板でした。今回、町田カルバリーとしては記念すべき初の看板らしい看板です。今日は看板のご案内をさせていただきます (^)/

看板は教会の顔。看板次第で随分教会のイメージが変わります。ここは小中学生の通学路、コンビニの向かい、また交差点近くのため歩行者・停車中の車からもよく見えるという非常に良い立地条件にあります。看板のイメージは、町田カルバリーらしく“**あたたかい家族のイメージ**”で、赤ちゃんからお年寄りまでもが誰でも来て良い場所なんだということが伝わるものとなっております。

2枚の看板があります。向かって左手の立て看板は教会の存在とメッセージを伝えるためのものです。現代人のセルフイメージはとても低いということから、イザヤ43:4のみ言葉を選びました。英訳とシンプルな日本語で「**You are precious to me, I love you. あなたは私にとって大切な人。私はあなたを愛している・聖書**」と書きました。これを見る人が、(聖書にはこんな温かい言葉があるんだ。)(自分を大切に、愛していると言ってくれる存在がいるんだ。誰なのだろう、知りたい・・・)と感じていただければと願っています。

イラストは、カトリック教会で毎年クリスマスシーズンになると馬小屋のオブジェが飾られるのがいいなと感じていたので、イエス様の聖家族のものにしました。

向かって右手のフェンス看板は、集会案内・教会案内のためのものです。さわやかな青空の下、温かな太陽の日差し(神様と神様の愛と恵み)を浴びて、喜ぶ老若男女の姿と動物たちがいます。通る度に思わずほほえんでしまうことでしょう。メッセージ文には“神”と“愛”という言葉を入れたかったのですが、“あなたは神に愛されている”では、押しつけがましと感じたので、“**神様に愛されている。だからうれしいんだ。**”と一人称で証的に表現しました。

製作には株)グローリア・アーツ、正晴兄が携わっていただきました。大感謝！

大塚信頼

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう。

Aコース:コロサイ1章～ I テサロニケ3章 Bコース:イザヤ41章～58章